

コンピュータチェックに関する公開事例の 拡大及び更新

本日、「コンピュータチェックに関する公開基準」において慎重に検討するとしている事例について、令和2年10月から実施しておりました試行的公開の結果を踏まえ、関係団体の了承が得られた「診療報酬の算定方法など、公に周知されているルールに基づく事例」、「事務的な入力誤りを防止する事例」及び「医薬品添付文書（用法・用量）の投与量に基づく事例」等を拡大しました。

また、診療報酬改定等に伴い、既に公開している事例のうちコンピュータチェックの内容を変更した事例及び新規にコンピュータチェックを設定した事例等について、支払基金ホームページに掲載している「コンピュータチェック対象事例」を更新しました。

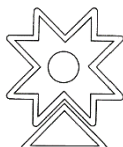
全ての公開事例について、関係者の利活用を促進するため、コンピュータに取り込めるファイルによりチェック条件を公開しています。

支払基金では、業務効率化・高度化に向けた改革の取組として、適正な請求レセプトの増加につなげるため、公開基準に基づき、コンピュータチェック対象事例等について、順次公開を進めております。

なお、コンピュータチェック対象事例の診療内容の適否については、審査委員会の医学（薬学）的判断により決定されます。

※ 支払基金ホームページの掲載箇所

- ① トップページ → 診療報酬の請求支払 → コンピュータチェックに関する公開
- ② トップページ
→ 医療機関・薬局の方／保険者の方／地方公共団体の方／一般の方
→ コンピュータチェックに関する公開



社会保険診療報酬支払基金

— 基本理念・私たちの使命 —

私たちは、国民の皆様信頼される専門機関として、診療報酬の「適正な審査」と「迅速な支払」を通じ、国民の皆様にとって大切な医療保険制度を支えます。

<本件に関するお問い合わせ>

社会保険診療報酬支払基金 経営企画部 企画広報課 E-mail:honbu@ssk.or.jp

TEL 03-3591-7441(鎌田・吉武) FAX : 03-3591-6708 <https://www.ssk.or.jp/>